

やす

市議会だより



祇王小学校運動会

No.28

発行日／平成23年11月1日

発行／野洲市議会

編集／議会広報特別委員会

〒520-2395

滋賀県野洲市小篠原2100番地1

TEL (077) 587-6034

FAX (077) 586-4300

野洲市ホームページ

<http://www.city.yasu.lg.jp/>

● 9月定例会報告	P 2
● 決算特別委員会報告	P 3
● 決算概要	P 4
● 各委員会報告	P 6
● 一般質問	P 7
● 審議結果	P 14
● 議会の動き	P 16

平成23年 第5回 9月定例会

9月定例会は、8月30日開会。市長より補正予算や条例改正など29議案が提案され、すべて認定・可決。議員提出による意見書は5件、内2件可決。また、請願は不採択。一般質問では14名が質問を行い、9月22日に閉会した。主な議案の内容は次のとおり。

補正予算

◎平成23年度野洲市一般会計補正予算(第3号)

○3億8979万6千円を追加し、総額を193億5702万6千円とする。

平成22年度決算剰余金の $\frac{1}{2}$ 相当額を財政調整基金へ積み立て。災害時等の要援護者支援事業に県補助金を活用。児童虐待防止対策事業の強化に県補助金を活用。社会福祉法人恵愛会が行う(仮称)あやめ保育所分園施設整備に対する補助金を計上。大腸がん検診の受診促進に県補助金を活用。市三宅東部土地区画整理組合への助成金を計上。野洲駅南口広場整備に際して、土地



野洲市温水プールすいむ8

取得特別会計からの用地(Dブロック)の買戻しに要する費用を計上。北野幼稚園舎増築に係る実施設計業務費用を計上。温水プール施設屋上の漏水に対する改修工事費用を計上。

◎平成23年度野洲市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

○2342万2千円を追加し、総額を45億1311万6千円とする。

前年度の医療費及び特定健診に係る国、社会保険診療報酬支払基金及び県の負担金等を精算。特定健診の受診促進に要する経費を計上。

◎平成23年度野洲市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

○75万8千円を追加し総額を3億6550万8千円とする。

出納整理期間中の保険料等収入額相当分に對する広域連合給付金を追加。決算剰余金の計上により不用となる一般会計繰入金(事務費分)を減額。

◎平成23年度野洲市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

○4252万9千円を追加し、総額を28億6187万2千円とする。

前年度の保険給付費及び地域支援事業費の確定に伴う国、社会保険診療報酬支払基金、県及び市の負担金等を精算。給付件数の増加が見込まれることから

高額医療合算サービス給付費を追加。

◎平成23年度野洲市下水道事業特別会計補正予算(第1号)

○1億9749万4千円を追加し総額を19億8701万2千円とする。

年利55%・60%の旧公営企業金融公庫に対する借入金の未償還残高に對して公的資金補償金免除繰上償還により低利で借換え。

◎平成23年度野洲市墓地公園事業特別会計補正予算(第1号)

○48万2千円を追加し、総額を2936万円とする。

前年度決算剰余金相当額を墓地公園整備基金へ積立て。

◎平成23年度野洲市土地取得特別会計補正予算(第1号)

○13億2576万3千円を追加し、総額を14億5162万5千円とする。

野洲駅南口の公共用地(Dブロック)の事業着手に際して、一般会計に売り払い、起債未償還元金を繰上償還。

野洲駅南口周辺(株)アサヒビル所有地の土地購入費を計上。

決算認定

◎平成22年度野洲市一般会計歳入歳出決算の認定について

◎平成22年度野洲市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◎平成22年度野洲市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

◎平成22年度野洲市老人保健事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◎平成22年度野洲市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◎平成22年度野洲市地域医療振興資金貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◎平成22年度野洲市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◎平成22年度野洲市墓地公園事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◎平成22年度野洲市一般会計歳入歳出決算の認定について

て

◎平成22年度野洲市基幹水利施設管理事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◎平成22年度野洲市工業団地等整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◎平成22年度野洲市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について

◎平成22年度野洲市水道事業会計決算の認定について

条例

◎野洲市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例及び野洲市体育・スポーツ振興審議会条例の一部を改正する条例

◎スポーツ振興法が全部改正され、新たにスポーツ基本法が6月24日に公布されたことに伴い所要の改正を行う。

◎野洲市税条例等の一部を改正する条例

◎現下の厳しい経済状況及び雇用情勢に対応して税制の整備を図るための地方税法等の一部

◎現下の厳しい経済状況及び雇用情勢に対応して税制の整備を図るための地方税法等の一部

を改正する法律が6月30日に公布されたことに伴い所要の改正を行う。

主な改正内容

- ・不申告等による過料の上限引き上げ 3万円以下→10万円以下
- ・たばこ税・鉱産税等の不申告の過料を新たに規定 10万円以下
- ・寄附金税額控除の適用下限額の引き下げ 5千円→2千円
- ・上場株式等の配当所得、譲渡所得等に係る軽減税率（10%）の2年延長

その他

- ◎財産の取得について（仮称）野洲市総合防災センター・東消防署建設用地）

- （仮称）野洲市総合防災センター・東消防署整備事業において、1万1529.43㎡の私有地を取得するため地方自治法及び市条例の規定に基づき、議会の議決を求める。

- ◎市道路線の認定について

- 開発行為に伴う寄付を受けた富波乙地先の公衆用道路4路線を新たに市道に認定するため道路法の規定に基づき、議決を求める。

- ◎野洲市公平委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて

- 前任者の辞任に伴い新たに山岡哲治氏を選任

- ◎人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて

- 前任者の辞任に伴い新たに中田幸子氏を推薦
12月31日の任期満了に伴い田中ふじ江氏は引き続き推薦。同じく12月31日の任期満了に伴い後任に岩瀬由美氏、立入幸基氏を推薦。

請願

- ◎住宅リフォーム助成制度の創設を求める請願
○水まわりや屋根改修、壁の補修など市民の要望をくみ取った制度の創設を請願。

意見書

- ◎原子力発電所の安全対策等を求める意見書
- ◎政党助成金制度の廃止を求める意見書
- ◎福井原発群の安全対策を求める意見書
- ◎生活保護制度に「有期制」の導入を行わないことを求める意見書
- ◎学校施設の防災機能向上のための新たな制度創設を求める意見書

決算特別委員会 審査内容

総務分科会

- 問 例規集の部数は。また、削減はできないのか。
答 100冊あり、40冊が倉庫にねわっている。削減については、監査でも指摘を受けたことから減らせるか検討していきたい。
- 問 企業誘致に取り組んでおられるが、現状はどうか。
答 昨年は、新たな立地はなかったが、企業立地



野洲市例規集

文教福祉分科会

- 問 特別養護老人ホーム施設整備補助事業費について、金融機関からの融

資額に対する元利補給金は。

- 答 悠紀の里、あやめの里、ぎおうの里の3施設に補助金を出している。

- 問 生活保護費について前年度と比較して、医療扶助が増額となった要因は。

- 答 特に高齢化よところが大きく、インフルエンザの影響も考えられる。
- 問 財政調整基金は、どの程度貯めるのか。

- 答 国保会計の安定的な運営のためできるだけ積み立てる。

- 問 後期高齢者にも6ヶ月の短期証明の発行はあるのか。

- 答 保険料の未収納者は納付相談を受け、4名に6ヶ月の短期保険証を交付した。

- 問 徘徊高齢者家族サ―ビス事業の位置検索システム利用者は。

- 答 昨年度1名・今年度新たに1名が利用した。
- 意見 徘徊者が事故・怪我のないように検証し、良い方法を考えて欲しい。

環境経済建設分科会

- 問 下水道台帳作成事業

費で、データ作成1メートルあたり1万円の経費となっているが、その業務内容とは。

- 答 情報を台帳として整備を行っているもので、新たにパソコンで閲覧できるようにする為の経費。
- 問 墓地公園の管理に要する費用に対し管理手数料収入が多く、基金も更に増す事を考えると、手数料を下げるべきでは。

- 答 施設の維持管理費や改修・造成等、今後の為にも従来の額を継続したい。
- 問 基幹水利施設の地元負担金割合は。

- 答 石部頭首工・野洲川ダム総額240億円の内、30分の10を5市が負担。
- 問 イオンへの貸付料金の見直しはどうなっているのか。

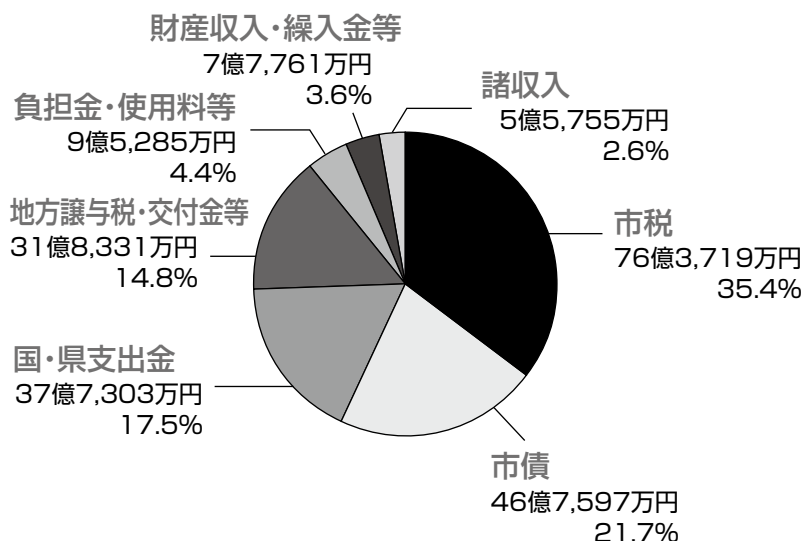
- 答 貸し付け収入は、平成22年度まで坪あたり590円。改正した現在、坪あたり560円。
- 問 平成22年度に給水収益が、前年度より1800万円増加した要因は。

- 答 景気の回復と経費削減が要因と思われる。

平成22年度 各会計決算を認定

9月9日、12日、13日の3日間にわたり、決算特別委員会分科会を開催。事業成果と課題について集中的に審議を行った結果、平成22年度各会計決算を認定。

歳入



一般会計の内訳は？

歳入決算額
215億5,751万円

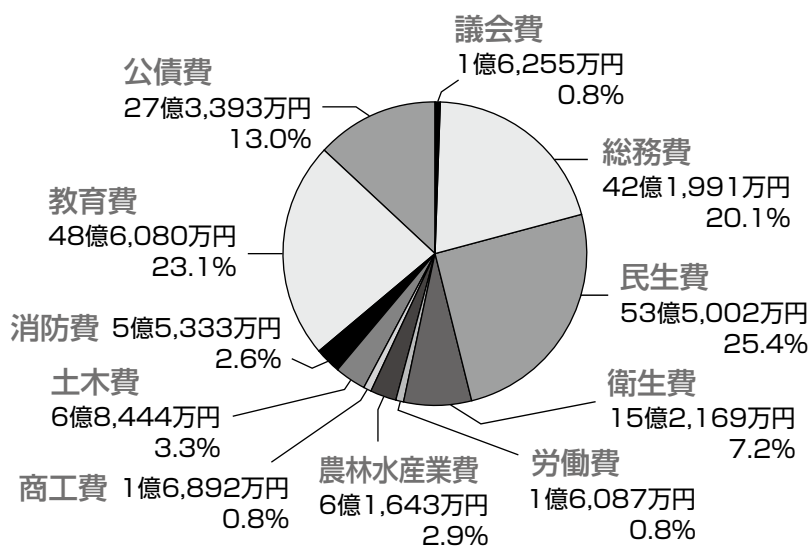
【市税】

市民税・固定資産税・軽自動車税・市たばこ税など。

【地方譲与税・交付金等】

国税として徴収された税金の一部を、市に譲与または交付されるもの。

歳出



歳出決算額
210億3,289万円

【議会費】

議員報酬や政務調査費など議会活動に要する動に要する経費。

【総務費】

庁舎管理、徴税、戸籍など自治体運営に不可欠な経費。

【民生費】

社会福祉、児童、老人、障がい者福祉、生活保護など社会保障に要する経費。

【衛生費】

保健衛生やごみ処理、公害対策など生活環境を保持するための経費。

【労働費】

勤労者を支援するための経費。

【農林水産業費】

農業委員会の運営や、農林水産業の振興に要する経費。

【商工費】

商工業の振興、観光などに要する経費。

【土木費】

道路などの建設や維持など都市計画に要する経費。

【教育費】

教育委員会の運営及び学校教育、生涯教育などに要する経費。

【公債費】

地方債の償還に要する経費。

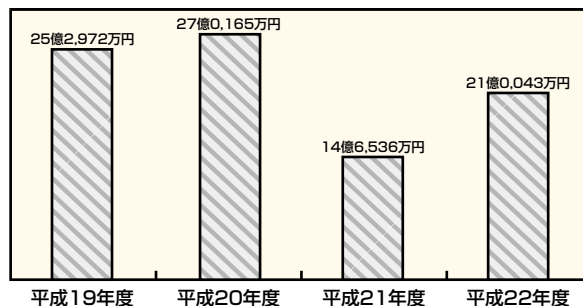
各会計決算の概要

会 計		歳入決算額	歳出決算額	差 引 額
一 般 会 計		215億5,751万円	210億3,289万円	5億2,462万円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	43億1,167万円	42億5,203万円	5,964万円
	後 期 高 齢 者 医 療	3億5,382万円	3億4,600万円	782万円
	老 人 保 健 事 業	521万円	436万円	85万円
	介 護 保 険 事 業	27億2,082万円	26億4,851万円	7,231万円
	地域医療振興資金貸付事業	2,468万円	2,468万円	0
	下 水 道 事 業	20億2,424万円	19億9,313万円	3,111万円
	墓 地 公 園 事 業	3,051万円	2,613万円	438万円
	基幹水利施設管理事業	1,350万円	1,350万円	0
	工事団地等整備事業	14億4,077万円	14億4,077万円	0
	土 地 取 得	2,504万円	2,504万円	0
合 計		325億0,777万円	318億0,704万円	7億0,073万円

水道事業会計	収 入 額	支 出 額	差 引 額
収 益 的 収 支	8億1,205万円	7億9,823万円	1,382万円
資 本 的 収 支	2,997万円	3億0,890万円	△2億7,893万円

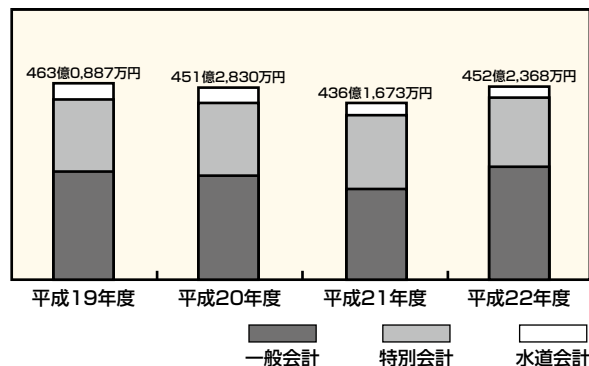
※不足額については、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金等で補てんしています。

基金残高の推移 ～市の貯金～ (3月31日現在)



※平成22年度は、出納整理期間(4/1～5/31)に16億2,795万円の基金積立てが行われています。

市債残高の推移 ～市の借金～



監査委員の審査意見＜要旨＞

- ① 財務処理・予算執行について、関係法令並びに予算の目的に従っておおむね適正に執行された。
- ② 市税等の収入の確保について、公平負担の原則に立ち現在実施をされている法的措置を含めた多様な手法を駆使し、先進事例も参考に検討され収納率のなお一層の向上について、市の重要課題とし厳正に取り組まれることを望む。
- ③ 市債の収入額について、前年度と比べ232.5%増の46億7,597万2千円であり、今後は新規発行額の抑制に努めていただきたい。
- ④ 普通会計における地方債の現在高が昨年度と比較すると9.3%も増加していることから、今後景気回復による税収増が見込みづらい中、新たな市債などは慎重に対応され財政健全化に努められるよう昨年度に引き続き改善事項とされたい。
- ⑤ 財政状況を市民に理解してもらうため、引き続き説明会の開催など情報開示を進められ、市民福祉の増進に一層努力されることを望む。
- ⑥ 今後もさらに厳しい経済状況が見込まれる中、策定された「財政健全化集中改革プラン」などにより財政健全の確保に努められるとともに、限られた財源を有効に活用され市民福祉の更なる向上を期待する。

予算常任委員会 審査内容

総務分科会

問 大槌町に派遣する職員2人の2カ月分で90万の予算を考えているのか。

答 湖南4市で被災地の支援に行っている。野洲市は10月29日から来年の1月17日まで行く。大槌町まで距離があるが現地の状況を伺いながら遠野市を宿泊場所とする予算を見積もっている。

問 駅南口のアサヒビールの土地を12月に取得すると言っているが進展状況は。

答 若干スケジュールがおくれる可能性がある。土地の土壌汚染、埋設物の関係など更地にして購入する方向で進めており、今後弁護士に相談し、契約条項等に齟齬が生じないように慎重に進めていく。現段階はアサヒビールに要件を確認する文書を出し、回答を待っている。

文教福祉分科会

問 社会問題となっている児童虐待について

①防止に向けた取り組みは

②県補助金の使途は

答 ①昨年度から子ども家庭課内に家庭児童相談室を設置。今年度から正規職員や嘱託職員も増員し組織体制を強化した。

また、啓発、相談、ケース会議、養育訪問を行い、関係部署とも連携している。

②リーフレットの作成、イベントの開催や、電動アシスト自転車を購入し、訪問に活用する。



環境経済建設分科会

問 市三宅東部土地区画整理組合への助成金の算出基準は。

答 埋蔵文化財調査費と防火水槽設置費用で、全額市の補助で施行する。

問 事業反対者もいると聞いているが進捗は。

答 反対者もあり、やや遅れ気味ではあるが、組

合総会を開き、事業執行へ向け進められている。

問 緊急雇用対策で人件費を計上しているが何か

答 来年1月からNHK大河ドラマで放映される「平清盛」に関連して妓

王寺に臨時職員2名を配置し、観光客に対応する。

問 この際妓王寺のとなりにある永原御殿も合わせてPRしてどうか。

答 永原御殿は竹やぶのままで、看板だけが「永原御殿址」となっている。

近辺の有名な施設も含め2名の職員で対応を検討する。



永原御殿址石碑

常任委員会 審査内容

総務常任委員会

問 市民税の不申告に対する過料は年何件ぐらい

あるのか。

答 過料を科したことは今までにない。まず未申告者に申告をしてもらう

ことを重視し、通知等の働きかけを行っている。

悪質な方が出てくれば検討する。

文教福祉常任委員会

問 野洲市特別職の職員

で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例

及び野洲市体育・スポーツ振興審議会条例の一部

改正について、名称の変更により何が変わるのか。

答 名称の変更のみで、変更は、体育指導委員↓

スポーツ推進委員。スポーツ振興法↓スポーツ

基本法。体育・スポーツ振興審議会↓スポーツ推進

審議会。スポーツの推進委員会は、スポーツ推進

のための事業の実施に係る連絡調整としての役割になる。

環境経済建設常任委員会

問 住宅リフォーム制度

の請願について紹介議員に伺うが、同じ内容で前回

は民商、今回は個人の連名だがなぜか。

答 業者も利用する市民もぜひやってほしいということである。

問 リフォームの対象範囲は。

答 トイレを直したいとか畳を張り替えたいとかちよつとした小さなリフォームである。

問 商工会内部の建設部会からも、リフォーム制度創設についての声はあ

がっていないが。

答 元商工会員であった人も名前を連ねていただいた。

業者だけの制度ではなく、市民のための制度でもある。

都市基盤整備 特別委員会 審査内容

・総合計画審議会の審議状況について。

問 人口フレームが乖離しているということと市街化区域拡大を前提とした土地利用計画について

無理があったということ、国土利用計画や都市計画マスタープランにも影響が出ると思うが。

答 総合計画が完成してから検討をし、整合を図る。

問 今回初めて議会に内容の提示があった。今日ここで細かいところまで詰めるのか、期限を定めて意見等を出すのか。

答 パブリックコメントも行うので、その結果で審議をしよう。

・アサヒビール株式会社所有駅前土地の買い取り

手続について。

問 工場跡地については、土壌改良の義務が法制化

されていると聞いているが。

答 法律では危険物を処理する等の特定施設については対象になるが、アサヒビールの土地が該当するかどうかは確認をする。



第1次野洲市総合計画

Q & A 一般質問 市のゆくえは

9月定例会、14名の議員が質問

- ・議長、副議長ならびに議会選出監査委員は、申し合わせにより一般質問ができません。
- ・本紙は要旨のみで一般質問の詳細は、11月下旬に野洲図書館、市役所本館2階情報公開コーナー等に配置する会議録にてご覧いただけます。同時に市議会ホームページでも会議録を公開します。
- ※反問 議会基本条例の施行により、議員の質問等に対して論点・争点を明確にするため、議長又は委員長の許可により市長等は逆質問ができることになりました。



財務書類を読む

市木 一郎

一問一答

問 今回は連結会計の貸借対照表と公会計に係る問題について問う。公会計改革の意義のひとつに資産・債務改革への対応とあるが、そこでは公会計で整備する「資産台帳」に基づき、保有する資産のあり方についての将来見通し（売却、転用、維持管理）を立てることができるとあるが、本市における「資産台帳」の整備の進捗度はどうか。

答 現在、土地及び建物に関する公有財産調査を進めており、今年度中に完了したい。その後、調査内容の整理・データ入力の作業を行っていく予定である。

の具体的施策の策定に財務書類を活用することができるとあるが、作成された財務書類を活用した会議等を持ったことがあるか。

答 資産台帳は未整備であり、現在作成中のため、財務書類を活用した会議は持てない状況にある。

東郷政策調整部長
(以下も同じ)

問 資産台帳の整備は大事であるが、財務書類とは貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書の4表のことである。念のため。

答 次に、会議がないという点だが、公会計改革の意義を認識され速やかに内部システムを確立し、作成された財務書類を活用し一層の財政改革に取り組む必要があると思うが、考えは。

答 適切な時期に既存施設の維持補修を行ってこ

なかったことや利用の定まらない財産を購入するなど、以前示したいわゆる隠れた借金が多く存在している。今日までの反省に立ち、今後、公有財産の把握を行い、資産台帳の整備が終了し、内部システムが確立できれば、財政状況の改善に向けて、より一層の維持管理、資産の有効活用や未利用資産の売却促進を進めることができると考えている。

問 連結対象になっている野洲病院の運営に関わりを持つべきではないのか。

答 損失補償を行っていることから、公会計上、特例的に連結対象としている。ただし、この4月に、野洲病院から市に対し「新病院基本構想2010」の提案が出されたことから、地域医療のあり方の検討を行う中で、現状では深い関わりを持つていところである。



国民健康保険への 財政的支援は

問 平成22年度の国保税額の引き上げ幅は適切であったか。

答 最低限必要な上げ幅であった。

富田健康福祉部政策監
(以下も同じ)

問 今後も高齢化社会が進み、医療費は確実に増加していく反面、国保の財源を支える被保険者の所得は少なくなってきた。国保税額の引き上げについての見解は。

答 税率を引き上げることとは考えていないが、今後の推移によっては検討をしなければならない。

問 国保の財政運営の状況は、高齢者や非自発的失業者等、比較的所得の

市民の方が健康に過ごすための 取り組みについて

井狩 辰也

一問一答

低い人も多いという構造的な問題があり、財政は年々厳しさを増している。

問 国保の性格を考慮し、決算対策による一般会計からの財政支援だけでなく、一般会計からある一定の範囲でルールを定め、一定の範囲で財政支援をされてもよいのではないか。

答 法定額あるいは所要額に基づくものにとどめるべきである。

がん検診の 受診者数増加を

問 病気になるらない生活習慣への改善支援は医療費の抑制にも重要である。一次予防推進策についての課題認識と改善策は。

答 特定健診の受診率が低い40代、50代の若年層に対して、若いころからの生活習慣がいかに大事であるかという啓発をさらに力をいれていく。

富田健康福祉部政策監
(以下も同じ)

市民負担を具体的に

問 中核的医療機関のあり方第3回検討委員会の資料にある市民負担とは具体的に何を想定しているのか。

答 検討委員会からの提言を受けた後、市民負担の額や内容を議論する。

東郷政策調整部長
(以下も同じ)

問 市民や来院者へのニーズアンケートを実施されてはどうか。

答 ニーズアンケートの実施は、現時点では考えていないが、今後はもう一段市民のご意見をお聞きする場を設定していく。



問 近年、全国的に空き家が増加しており、防災・防犯上の観点から問題にもなっている。

それぞれの地域の実情に合わせて空き家を再利用することにより、地域の活性化や地域コミュニティの維持・再生、治安・防災対策等の効果が期待できる。

問 本市において空き家の実態は。

①本市において空き家の実態は。
②空き家を利用した介護施設等の実態は。
③自治体から空き家が防災・防犯の上から管理が大変であると指摘された自治体は。
④市民生活の環境保全および防災・防犯の街づくりに寄与することを目的とした、「空き家等の適性管理に関する条例」が必要では。

環境面等で適正化が図れないか検討

中島市民部長

空き家再生等推進事業の 活用について

矢野 隆行

答 ①平成20年度の住宅・土地統計調査では、400戸となっている。

②市内で介護保険の在宅サービスを行っている事業所は、居宅介護支援事業所が2事業所、訪問介護事業所が1事業所、小規模多機能型居宅介護事業所が1事業所、通所介護事業所が8事業所である。

③「空き家の防災・防犯」の上での自治会からの指摘についてはない。空き家の土地の管理面で、市民からの苦情件数は、平成22年度が5件、平成23年度が8月末現在で4件ある。

④空き家等の適正管理に関する条例」については、本市では環境保全を目的とした野洲市生活環境を守り育てる条例を制定している。この条例では、空き家のあるなしにかかわらず土地の所有者等に対して、危険な状態にな



民家の空き家を利用した介護施設

その他の質問

○地方自治体におけるPRE（公有資産）戦略の導入について。
○地域連携保全活動の取り組みについて。



災害時の情報伝達手段について

内田 聡史

問 災害発生時における市民への各種情報の伝達は迅速かつ正確に行わなければならない。また、行政はそれらの際に情報提供・収集を迅速に行う責務がある。

本市は平成18年に防災行政無線を市内83カ所に設置し有事の際に備えているが、大雨や台風等の際には屋内にいと聞こえづらく、また、聞き逃し、聞き間違いなどの課題も残る。そのような中で、緊急速報エリアメールが注目を浴びている。

防災無線と平行しマニュアル化する

中島市民部長

答 緊急速報エリアメールは、これまで、情報の受け手は無料、送り手は有料であったのが、7月から送り手も無料になったことから、現在の防災行政無線、市メール配信サービスと並行しマニュアル化することで、緊急

時情報伝達のツールとして導入する。

これはNTTドコモのサービスで災害発生時に避難勧告などの情報を一斉配信するものであり、エリアメールは同社が市内に設置した基地局から送信するため、市民以外の通勤、通学者、買い物客、観光客、その他市内にいる受信可能者であれば受信可能地域にいれば情報を受け取れるものであり、気象庁が配信する緊急地震速報や市が配信する災害・避難情報を回線の混雑を受けずに配信できるものである。

本市においても琵琶湖西岸断層帯地震や東海・東南海地震が発生すれば大きな被害を受けるとシミュレーションされている。

防災行政無線の整備は済んでいるが、情報伝達手段は複数備える必要があると考え、緊急速報システムエリアメールを導入すべきと考えるが。

(注) 現在はNTTドコモのみのサービスであるが、他社も導入を検討中。

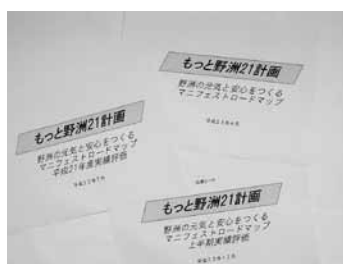


市民が理解しやすい実績評価を

丸山 敬二

一問一答

りやすいように5段階評価なりにすべき。



もっとやす21計画

問 評価時点、評価されているものや削除されたものがある。

答 評価段階で複数の部に共通している等の事業は項目見直しをした。

問 「人権センターの：啓発事業の推進」で、全てが出来ていないのになぜA評価か。

答 自治会長他からアンケートをとるなどし、総合的に判断した。

反問 絶対的基準はなく、単純に評価している。この評価は全然ものに

なっていないのか、8割くらいはできていると判断してもらっているのか。

反問への答 良くやっているが、評価の仕方がおかしいということを言っている。

問 国道8号線バイパスの件で、評価段階で外しているのはなぜか。

答 国の事業であり外したが、より積極的に進める必要があるので、再度評価の対象にする。

問 今までの質問内容を踏まえて、11月の評価と平成24年度に向けての取組は。

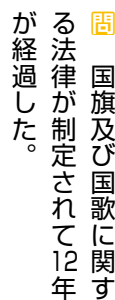
答 提案のように評価基準の改善も含め、分かりやすく評価してもらえよう最大限工夫する。24年度へ向けては、まずは評価、予算編成と言ったところがあるので、今後検討する。

山仲市長

山仲市長

山仲市長

山仲市長



同法には、国旗は日章旗。国歌は君が代と明記されている。

法制化の趣旨は、時代を担う子ども達が国際社会で必要とされるマナーを身につけ、尊重される日本人として成長することを期待したものである。

しかし残念なことに、
全国のお教育現場でこの国
家の象徴に対する不敬な

南出教育長

答 ①教育現場での国旗掲揚・国歌斉唱は、国旗・国歌を尊重する子ども達の育成に向けて最も重要な取り組みであり、公教育をあずかる教育現場にあつては当然の責務である。

②市内小中学校では、学習指導要領にもとづいて国民としての資質を培う

対応の実態が後を絶たない。

また、子ども達の健全な育成に重大な影響をもつのが教科書である。文科省の検定に合格した教科書を子ども達に提供するかは教育委員会に課せられた責務である。

そこで以下の4点について伺う。

① 国旗掲揚・国歌斉唱に対する認識。

②市内教育現場での国旗掲揚・国歌斉唱の実態。

ため国旗掲揚・国歌斉唱を指導しており、各行事においては勿論、校内各施設で常時掲揚している。

③国旗・国歌に関して不適切な実態を確認した際は直ちに実態の是正を行う。

④教科書採択については
生きる力を育むことが重
要であり、野洲市の子ど

市内小中学校の国旗・国歌問題と教科書の採択について

中島 一雄



③不適切な実態を確認した際の指導方針。

④ 歴史、公民教科書採択にあたっての理念は。

も達の実態に即して適切
有効なものを探択するこ
とが望ましい。そのため
教職員による調査結果
保護者代表の意見を考慮
し、教育委員会が独自性
を発揮することが重要と
認識している。

① 今回の入札の審査状況は。

② 工事監理業務の入札状況は。

③ ジャン力と呼ばれる施
工ミスの教育委員会への

報告状況と現場監理の実
施状況は。

④ 現在この検討委員会の状況と今後の方向性は。

⑤ 検討委員会の一部非公
開の理由は。

⑥今後野洲市と業者の対策が対立する場合はどうなるのか。

委員会での検討、議論をもとに最終的な改善策を決定して進める

新庄教育部長

答 ①平成21年に定めた入札制度改革基本方針に従い一般競争入札とした
 ②指名競争入札を行っており、一級建築士を有することを条件とし、野洲市建設工事等契約審査会で審査し入札参加者を決定している。



篠原小学校校舎改築工事の 遅延問題と対応について

高橋 繁夫

③工事監理者から市担当職員に連絡があり、市の職員が現場を確認。

コンクリート打設段階

で必要な作業である型枠内のコンクリートを均一に閉め固めるためのバイブレーター作業と型枠の

たたき作業の指示、監理が適正に行われている

④野洲市が考える改善対

策方針、現地調査の報告と分析、評価、請負業者からも対策案がだされ、

議論いただいた。又検討

委員会での検討、議論を元に最終的な改善策を決定。

⑤一人一人の委員の発言が改築工事にかんがりの影響を及ぼすこともあり、委員の希望に沿った中で公開、非公開を判断。

⑥県の紛争審査会に行くのか、訴訟的な形になるのか今のところ判断がつかないが、検討委員会の答えを待つて誠心誠意業者と話し合いを持っていきたい。



篠原小学校工事



原発からの撤退を 市として明確に表明すべき

おの 太田 健一

一問一答

問 京都新聞社が行った京都府、滋賀県の45市町村の首長に対するアンケートの中で『国内の原発は将来的に廃止すべき』との意見が6割以上となり、市町村レベルで脱原発の考えが広がっている。

答 出す事自体は賛成だが、立地県市町なみの権限は行き過ぎと考え、情報開示や説明責任を果たすべきとの対案を示した。最終的な各市町長に対する承諾無く提出した事に抗議文を提出した。

問 市の防災計画の見直しについて、具体的なプランや時期は。

答 国のEPZの見直しに準じて原子力災害対策として検討し、来年度を考えている。

問 市長は「5年以内」に同和行政は速やかに終結を目指す、第2次同和対策基本計画の検討委員会でも、同和問題があっても同和対策事業はやらなくと発言されているが、今年2月の部落解放同盟への回答書で「法の有無にかかわらず、部落差別の実態がある限り同和行政は続ける」と書かれており、矛盾するのではない。

答 5年間で速やかに終結するのが大前提。差別事件の確認や学習会、教材化を止めているが、5年以内に止めるのか。

問 その中で『原発の在り方について』と『停止中の原発について』の項目で、野洲市として両方において『判断できず・その他』とあるが、見解を。

答 現施設は段階的に縮小、将来の新規整備の可能性については現時点で全く否定すべきではないと考える。情報が不十分で判断できず、経済、雇用、生活等を含めた現実的な判断が必要。

問 野洲市は福井原発から約60キロと大きな影響が想定される為、立地県市町なみの権限を求める事は市民の総意を伝える責務と考える。原発そのものから完全撤退し、長い期間を考えて自然エネルギーに切り替えて行くべきという態度を、野洲市長として示すべき。

答 まずはEPZの影響圏の範囲確定など、制度の充実が必要。現時点では適正な判断はまだ出来ないが、国や電気事業者に正確な情報を求めた上で市民に提供し、共に在り方を考える。

問 障害者や高齢者に対する対策も必要と考えるが。

答 災害弱者に対する名簿の策定やシステム構築に取り組んでいる。



放射線量予測図(北北西の風) 滋賀民報社より

その他の質問

○コミセン使用料の減免見直しについて。
○介護保険について。

答 「国の同和対策審議会答申を尊重し、同和問題の早期解決を市政の課題と位置づけて、残された課題の解決に取り組む」と市の基本姿勢を示している。未来永劫続ける約束ではない。

問 財政状況が回復すれば、必要な施策を明示し予算確保に努め、縮小・削減は地元支部等の話し合いを行い協議・調整を

答 歩行者のアンケート調査をする。委員の補充は考えていない。



行政が主体性をもって 同和行政の終結を

の なみ きょう 子 野並享子

一問一答

行うと回答しているが、行政が主体的に止めていくという方向を出すべき。協議し、了解得なければ続かないのか。

意見 市長が同和対策事業をやめるという発言をされており、公平な行政を行うということを基本に、行政が主体性を持って残された課題は一般行政で行うということを責められることを求める。

問 6月2日の第2回野洲駅前周辺整備検討委員会に、平成21年に作成した野洲駅北口の整備計画案として、コンサルが描いた7つの案が出されているが、利用者の意向調査が必要。検討委員会に、祇王・篠原・旧中主町の方を補充すべき。

答 歩行者のアンケート調査をする。委員の補充は考えていない。

駅北口の整備は 利用者の声を充分聞くように



橋都市建設部長



道路整備は進んでいるか

にし
もと
しゅん
きち
西本俊吉

問 ①市道北口線、野洲

後の対応経過を伺う。

駅北口から市三宅丁字路

③市道市三宅小南線の通行車両が増加している。

今年度から実施されるが、その先線となる「都市計画道路野洲北口線」の着工見込みは。

道路幅が狭く、北野小学校前交差点から市三宅方向は、速度規制もない状態であり、通園通学する子どもや市民の安全を守る観点から、速度規制を含む対策が必要ではと考えるが、行政としての対策は。

②バス停竹生交差点の改良に関する以前の質問に対し、横断歩道の設置について、県に協議するとの答弁であったが、その

竹生口交差点について、管理者の滋賀県に対し、交差点改良と横断歩道の設置要望を行ってきた。今後、この交差点が近隣の民間開発により、南西へ約200m移動する計画があり、交通安全施設の設置についても公安委員会と綿密な協議が行われると考えている。

課題解決は慎重に取り組む

橋都市建設部長

答 ①「都市計画道路野洲北口線」は昭和47年に計画決定しており、県に対し強く要望している。

今年度から市三宅東部区画整理事業の区間については、都市計画道路事業として一部、事業を実施する予定である。

湖南幹線の整備を優先する状況から、当該北口線に関する見通しは厳しい。

③道路の改修拡幅計画は現時点の予定はない。



竹生口交差点



安全対策は、速度規制も必要と考えており、公安委員会に要望していく。

放棄畑の集約へ行政の支援を



問 本市は県下有数の野菜生産地域である。しかし、畑地の耕作放棄地は増加の一途であり市は実態をつかむべき。

答 放棄地の定義もあるが、できる限り把握に努めたい。

山本環境経済部長
(以下も同じ)

問 新聞にも報道されたが、野田では農業関係者が協力しながら、放棄されている畑を集約して、



耕作放棄地に放置されたビニールハウス

野洲農業を守り推進する農政を

こ
すが
むつ
お
小菅六雄

一問一答

農業に意欲のある農家に斡旋する取り組みをしており、すばらしい取り組みである。しかし、畑地の集約は地道で粘り強い取り組みが必要であり、制度的及び組織的な推進体制が必要である。行政も積極的に取り組むべき。

権限については、現時点ではまだ答えられる状況でない。

新制度の推進は野洲農業を守る立場で

問 「農地・水・環境保全向上対策事業」が終了し、新事業となる。しかし、24年度の詳細はこの時期、いまなお明らかでない。県国に要望すべきであり、市独自施策も行うよう検討すべき。

答 滋賀県としても現行支援策の継続や「ゆりかご水田」等を追加するよう国に申請している。市としても環境こだわり米の支援の復活などを働きかけている。

実効性ある計画推進へ権限のある機関設置を

問 今年度に策定される市農業振興計画は「最上位の計画」であるとされている。であれば、振興計画を検証し、行政に意見を行うことができる権限ある機関を設置することが必要。専門家、行政、農業者・消費者、商工団体、企業団体などで構成する機関をつくるべき。

答 検証なり確認をすることは当然必要である。

その他の質問

○学童保育料の「運営費の2分の1負担」は際限なく保育料が高くなる。児童福祉の観点から保育料を抑えるべき。



組織を挙げて 取り組む

山仲市長

問 ①窓口や電話対応に
関しては、平成17年12月
以来さわか、すみやか、

答 山仲市政から丸3年。
財政健全化への取り組み、
学校の耐震化、学童保育
所の整備等、目に見える
市長の決断に市民の評価
を得る中、あまり変わっ
ていないのが対応サービ
スではないかと思う。市
民から良いとの声もある
が苦情の声も大きい。職
員のあいさつの徹底、応
対力向上の取り組みが必
要。

①市長の見解は。

②午前11時までは「おは
ようございます。」11時
以降は「こんにちは」と
言って、要件を伺うこと
を徹底してはどうか。

③電話対応を含めた研修
の実施とフォローアップ
を。

応対サービスの向上を

梶山 幾世
かじ やま いくよ

こまやかを合言葉にマ
ナーアップに努めている
が、さらなる向上を目指
し、現在策定中の人材育
成方針の中で、新たな取
り組みを盛り込みたい。

②あいさつの徹底は、明
日から実践できるよう組
織を挙げて取り組む。

③応対研修の実施とフォ
ローアップは、職場にお
ける接遇研修や所属長、
上席職員によるOJTの
強化などを通じて、接客
サービスの向上に努めた
い。

聴覚チェックで 認知症予防を

問 難聴から社会的参加
ができづらくなったり、
家庭内でも孤立すること
により生きがいを失い、
閉じこもりやうつ、認知
症へと進展させないため
には、定期的な健診が有
効である。

①特定検診に聴力検査を
導入してはどうか。

必要性を検討

富田健康福祉部
政策監

②簡易チェッカーで聴覚
チェックの実施を

答 ①特定検診は医療保
険者が実施し、生活習慣
病を主体としており、現
在聴力検査の導入は考え
ていない。

②聴覚チェックについて
は、地域包括支援セン
ターでの特定高齢者向け
の介護予防教室への参加
勧奨や高齢者実態把握で
の聞き取りに活用し、支
援に結びつけられないか
か検討していく。

その他の質問

○学校施設の防災機能向
上の取り組みを。



問 駅前周辺整備と買取
り土地の利用計画が、平
成23〜27年度と同時期と
なり、暫定利用の期間が
長期になる。

駅前の活性化は、市民
長年の悲願であり、早急
に本計画を作成し、市民
に公表する責務がある。

暫定利用期間における
活用策を示され、本格土
地利用計画においては、
将来を見越したスケール
の大きい提案をしていき
たい。

市長の考えと、今後の
スケジュールを示された
い。

計画策定には 市民参加の検討会を

山仲市長

答 野洲の玄関口であり、
市民皆さんが使われる駅
前を、できるだけいい形
に早くと思っている。

すでに、公開の内部検
討会議や、市民懇談会、
都市基盤整備特別委員会

楽しく元気な駅前を

河野
こうの

司
こと

の中で、大まかな土地利
用とスケジュールを示し
している。そこでは暫定
利用として、南口駅前整
備工事にかかる仮設ロー
タリーやイベント広場、
駐車場などを予定してい
る。

今後の具体的な事業計
画の策定に当たっては、
市民参加の検討会を設け
て進めていきたいと考え
ている。意見、提案は、
いつでも受けているので、
ぜひ提案をお願いしたい。



野洲駅南口航空写真



野洲駅南口駅前広場整備計画イメージ図



問 火災は毎年起きています。住宅火災で毎年り災世帯が出ている。

野洲市災害弔慰金の支給等に関する条例では、自然災害により死亡した住民の遺族に対する災害弔慰金の支給を行い、住民福祉に資するとある。

災害の定義は、暴風・豪雨・洪水・高潮・地震・津波その他の異常な自然現象により被害が生じることとなり、火災は含まれない。しかし市民の身近な災害は、火災である。

野洲市で高潮や津波によるり災は考えられないが、火災によるり災者は毎年発生している。

住民福祉の観点から火災による「り災見舞金」「り災弔慰金」も必要である。

県内では、草津市と甲賀市、長浜市と高島市が交付要領で火災にも支給する制度を設けているが、

野洲市にも火災に対応した交付要領を。

火災ゴミの無償処理などの行政サービスを実施

中島市民部長

答 ご指摘のとおり、草津市をはじめ県内4市において、火災や爆発による住宅被害の程度によって「り災見舞金」「り災弔慰金」の交付をされている。

本市では、自然災害に限って条例で災害弔慰金を定めているので、このような交付金はないが、被害に遭われた方が出される火災ゴミを無償で処理するとか、優先的に市営住宅に入居して仮住まいいただくなどの支援をしている。

また火災があった自治会へ市長交際費で「火事見舞い」をしている。このような行政サービスと交付金の制度化とを

火災にも「り災見舞金」「り災弔慰金」の制度を

田中良隆

比較してどちらが良いのか検討したい。

※他に、野洲市社会福祉協議会の市善意銀行や滋賀県共同募金会から各2万円、毛布やタオルなどの災害救援物資の支給がある。



湖南広域消防局 東消防署

平成 23 年第5回(9月)定例会 議案審議結果一覧

分 類	議案番号	件 名	審議結果
補正予算	議第54号	専決処分につき承認を求めることについて (平成23年度野洲市一般会計補正予算(第2号))	承認
	議第55号	平成23年度野洲市一般会計補正予算(第3号)	可決
	議第56号	平成23年度野洲市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決
	議第57号	平成23年度野洲市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決
	議第58号	平成23年度野洲市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決
	議第59号	平成23年度野洲市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決
	議第60号	平成23年度野洲市墓地公園事業特別会計補正予算(第1号)	可決
	議第61号	平成22年度野洲市土地取得特別会計補正予算(第1号)	可決
決 算	議第65号	平成22年度野洲市老人保健事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	議第66号	平成22年度野洲市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	議第67号	平成22年度野洲市地域医療振興資金貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	議第68号	平成22年度野洲市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	議第69号	平成22年度野洲市墓地公園事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	議第70号	平成22年度野洲市基幹水利施設管理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	議第71号	平成22年度野洲市工業団地等整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	議第72号	平成22年度野洲市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	議第73号	平成22年度野洲市水道事業会計決算の認定について	認定

平成 23 年第 5 回(9月)定例会 議案審議結果一覧

分 類	議案番号	件 名	審議結果
条 例	議第 7 4 号	野洲市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例及び野洲市体育・スポーツ振興審議会条例の一部を改正する条例	可 決
	議第 7 5 号	野洲市税条例等の一部を改正する条例	可 決
その他	報告第 5 号	委任専決処分の報告について (和解及び損害賠償の額を定めることについて)	報 告
	報告第 6 号	委任専決処分の報告について (和解及び損害賠償の額を定めることについて)	報 告
	報告第 7 号	平成 2 2 年度野洲市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報 告
	議第 7 6 号	財産の取得について (（仮称）野洲市総合防災センター・東消防署建設用地)	可 決
	議第 7 7 号	市道路線の認定について	可 決
	議第 7 8 号	野洲市公平委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて	同 意
	議第 7 9 号	人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて	適 任

賛否が分かれた案件の審議結果一覧

○…賛成 ●反対

会 派 名				新政クラブ					野洲新風クラブ				野洲ネット				日本共産党 野洲市議会議員団				公明党		
分類	議案番号	件 名	審議結果	河野 司	田中良隆	中島一雄	奥村治男	内田聡史	高橋繁夫	田中孝嗣	立入三千男	坂口哲哉	市木一郎	井狩辰也	三和郁子	西本俊吉	丸山敬二	鈴木市朗	小菅六雄	野並享子	太田健一	梶山幾世	矢野隆行
決算	議第62号	平成22年度野洲市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○
	議第63号	平成22年度野洲市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○
	議第64号	平成22年度野洲市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○
請願	第3号願	住宅リフォーム助成制度の創設を求める請願	不採択	●	●	●	●	●	●	●	－	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	●	●
意見書	第5号書	原子力発電所の安全対策等を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○
	第6号書	政党助成金制度の廃止を求める意見書	否決	●	●	●	●	●	●	●	－	●	●	●	○	●	●	○	○	○	○	●	●
	第7号書	福井原発群の安全対策を求める意見書	否決	●	●	●	●	●	●	●	－	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	●	●
	第8号書	生活保護制度に「有期制」の導入を行わないことを求める意見書	否決	●	●	●	●	●	●	●	－	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	●	●
	第9号書	学校施設の防災機能向上のための新たな制度創設を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	－	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 議長（立入三千男議員）は採決に加わらない

No.27号(8月1日発行)議会だよりの 記事訂正とお詫び

No.27号(8月1日発行)議会だよりの記事について、誤りがありましたので、次のとおり訂正するとともに、関係者の皆様並びに読者の皆様に深くお詫びを申し上げます。

5 ページ、議会懇談会・報告会(市民活動支援センター)

【誤】フリーピンポン大会で県に予算を申請しているがなかなかおりない。

【正】(発言要旨)野洲市体育協会にフリーピンポンの加盟申請をしているがなかなかおりない。

議会の動き

15日	14日	13日	12日	9日	8日	7日	6日	《9月》	30日	22日	3日	《8月》
(環境経済建設分科会)	予算常任委員会	(環境経済建設分科会)	決算特別委員会	(文教福祉分科会)	臨時全員協議会	決算特別委員会	予算常任委員会	本会議(一般質問)	本会議(開会・提案理由説明)	全員協議会	都市基盤整備特別委員会	都市基盤整備特別委員会
予算常任委員会	(総務分科会)	決算特別委員会	(文教福祉分科会)	決算特別委員会	予算常任委員会	本会議(一般質問)	予算常任委員会	本会議(一般質問)	本会議(開会・提案理由説明)	全員協議会	都市基盤整備特別委員会	都市基盤整備特別委員会
予算常任委員会	(総務分科会)	決算特別委員会	(文教福祉分科会)	決算特別委員会	予算常任委員会	本会議(一般質問)	予算常任委員会	本会議(一般質問)	本会議(開会・提案理由説明)	全員協議会	都市基盤整備特別委員会	都市基盤整備特別委員会

傍聴のごあんない

傍聴を希望される方は、会議の当日、市役所本館3階議会事務局で、住所・氏名等を記入し、傍聴席に入場してください。

なお、9月定例会では、のべ8名の方に本会議を傍聴いただきました。

行政視察の受入状況

8月から10月にかけて、1団体(碧南市他公明党議員)4自治体(近江八幡市、東京都目黒区、福岡県粕屋町、東京都品川区)、計47名の議員が、行政視察のため本市を訪問され、議長等がお迎えしました。

〈内訳〉

- ・学校給食センター
- ・予算編成過程の公表
- ・ものづくり経営交流センター
- ・保健事業について

意見募集

議会だよりをご覧になったご意見・ご感想をお聞かせください。

ご意見等は、FAXまたはメールでお寄せください。

○TEL 077-587-6034
○FAX 077-586-4300
○メール gikai@city.yasu.lg.jp

野洲市議会事務局

25日	17日	7日	《10月》	22日	20日
議会改革特別委員会	都市基盤整備特別委員会	議会広報特別委員会	議会広報特別委員会	全員協議会	予算常任委員会
委員会	都市基盤整備特別委員会	議会広報特別委員会	議会広報特別委員会	全員協議会	予算常任委員会
委員会	都市基盤整備特別委員会	議会広報特別委員会	議会広報特別委員会	全員協議会	予算常任委員会

今後の議会予定

月 日	曜日	種 別	開議時刻	摘 要
11月2日	水	委員会	9:00	議会運営委員会
		協議会	10:00	全員協議会
4日	金	本会議	9:00	臨時会開会
21日	月	委員会	9:00	議会運営委員会
		協議会	13:00	全員協議会
30日	水	本会議	9:00	定例会開会、上程議案の提案説明
12月7日	水	本会議	9:00	議案質疑、一般質問
		委員会	本会議終了後	予算常任委員会
8日	木	本会議	9:00	一般質問
9日	金	本会議	9:00	一般質問予備日
12日	月	委員会	9:00	委員会審査
13日	火	委員会	9:00	委員会審査
14日	水	委員会	9:00	委員会審査
15日	木	委員会	9:00	予備日
16日	金	委員会	9:00	委員会審査
20日	火	委員会	9:00	議会運営委員会
		協議会	10:00	全員協議会
		本会議	13:00	委員長報告、質疑、討論、採決

※上記日程は都合により変更される場合があります。又、本会議開会中上記日程以外は議案調査のため休会となっています。

議会懇談会・報告会を開催します！！

～みなさまのご参加をお待ちしています～

日 時	会 場	出 席 議 員 名
11月12日(土) 午後7時～	コミセンひょうす	矢野・西本・井狩・三和・高橋・太田・中島
11月15日(火) 午後7時～	コミセンきたの	市木・梶山・田中良隆・鈴木・野並・奥村・立入
11月18日(金) 午後7時～	コミセンみかみ	内田・丸山・小菅・坂口・河野・田中孝嗣

※当日は議会だよりをご持参ください。



S.T
議会広報特別委員会

いすれにしても早期に復旧・復興を願うものである。災害にあわれた方々にご冥福と、お見舞いを申し上げます。

そして、そこに輪をかけたように、台風15号、これらによる災害は自然によるものである。その自然を人間が手を掛けて守ろうとしていても災害が起きる。脱ダムがよいのか、河川改修がよいのか、今の災害は想定していない災害であることは言うまでもない。

百年に一度の大災害といわれる東日本の大震災、福島原発の二次災害。報道により写し出される悲惨な状況を見るにつけ、自分がその状況におかれたらどうするのか、考えさせられます。

お知らせ

11月4日(金)午前9時開議の臨時会において、正副議長の選出にあたり、立候補者の所信表明演説が行われます。傍聴することができます。

編集後記